

第6回東大エネルギー・環境シンポジウム

主催：東京大学エネルギー・環境研究アライアンス

東京大学エネルギー工学連携研究センター(CEE)

東京大学先端エネルギー変換工学寄付研究部門(AECE)

共催：東京大学先端電力エネルギー・環境技術教育研究センター(APET)

東京大学エネルギー・資源フロンティアセンター(FRCER)

世界の中の日本

---これからを生き抜くエネルギー戦略

エネルギー資源の96%を海外に頼る日本ではエネルギー政策は世界との深い関連の上に成り立っています。ともすれば日本国内のみでしか通用しない論理と狭隘な視野で、しかも定量的な検証のない、観念的・情緒的な議論が横行しています。そこで改めて世界の現状を正しく認識し、国際的な視点に立って、これからをたくましく生き抜く日本のエネルギー戦略のあり方を考えるシンポジウムを企画致しました。本問題に関心を持たれる皆様の御参加をお待ちしております。

プログラム

10:00~10:10 開会のあいさつ

東京大学 理事・副学長 前田正史

第1部

10:10~11:20 欧州における発電事業の現状

The European Power Plant Suppliers Association (EPPSA)
President, Prof. Dr. Emmanouil Kakaras

11:20~12:00 米国既設火力排出源規制案の概要

電力中央研究所社会経済研究所 主任研究員 上野貴弘

—(12:00~13:10)— 休憩

第2部

13:10~14:10 日本のエネルギー戦略を考える視点

地球環境産業技術研究機構 理事・研究所長／東京大学 名誉教授 山地憲治

14:10~15:20 戦略的技術革新—これが日本の生きる道

東京大学生産技術研究所 特任教授 金子祥三

—(15:20~15:40)— 休憩

第3部

15:40~16:40 これからの電力を考える

日本科学技術振興財団 顧問／電力技術懇談会 顧問／
元 東京電力株式会社 副社長／元 電気学会 会長 種市 健

16:40~17:40 日本の火力発電技術の世界展開

三菱日立パワーシステムズ株式会社 副社長執行役員 馬淵洋三郎

17:40~18:30 日本と石炭資源

三菱商事RtMジャパン株式会社 代表取締役副社長執行役員 山中 薫

18:30 閉会のあいさつ

東京大学生産技術研究所 教授 鹿園直毅

[注]講演題目と内容に一部変更の可能性があることをご了承ください。

日時：平成26年10月30日（木）

10:00~18:30

（受付開始 9:30）

会場：

東京大学伊藤国際学術研究センター
（東京大学本郷キャンパス、赤門横）

参加費：無料

講演資料集：3,000円

交通：

本郷三丁目駅（丸の内線）より徒歩8分

本郷三丁目駅（大江戸線）より徒歩6分

東大前駅（地下鉄南北線）より徒歩15分

■お申し込み

Web申込フォームよりご登録下さい。

<http://www.kaneko-lab.iis.u-tokyo.ac.jp>

■定員

先着390名

（定員になり次第申込み締切）

※当日受付の予定はございません。

■お問い合わせ

東京大学生産技術研究所
エネルギー工学連携研究センター
金子研究室 河原

TEL: 03-5452-6850

FAX: 03-5452-6849

Email: aece@iis.u-tokyo.ac.jp

東京大学

エネルギー工学連携研究センター

Collaborative Research Center for Energy Engineering (CEE)

〒153-8505

東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学生産技術研究所内

TEL 03-5452-6899

FAX 03-5452-6776

Email cee@iis.u-tokyo.ac.jp

URL <http://www.energy.iis.u-tokyo.ac.jp/>

CEE